

令和4年度 近畿部会第163回例会

■テーマ **アーカイブズ学における基礎概念の再検討**

科学研究費補助金研究活動基板研究(C)

「デジタル・フォレンジックを導いた資料保存のワークフローの構築」共催

■と き 令和5年(2023)2月17日(金曜日)
13時30分～17時00分

■場 所 キャンパスプラザ京都 2階第2会議室
住所：京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939
■京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、JR各線「京都駅」下車、徒歩5分
以下のウェブサイト参照のこと。

<https://www.consortium.or.jp/about-cp-kyoto/access>

■登壇者

報告1 橋本 陽 氏(京都大学大学文書館)
報告2 小澤 梓 氏(埼玉県立文書館)
報告3 阿久津 美紀 氏(目白大学)
報告4 平野 泉 氏(立教大学共生社会研究センター)
司 会 橋本 陽 氏(京都大学大学文書館)

■定員 30名(下記のフォームより申し込み先着順 対面のみ開催です)

■参加費 無料

※参加には、**事前のお申し込みが必要**です(お申し込み方法は下記参照)。

■お申し込み方法

必ず以下の参加フォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/vAUyDCFgatmU4Z5s8>

■お申し込み締切

令和5年(2023)2月12日(日曜日)まで

■内 容

日本における多くの学問の動向において、近代以降、欧米で発祥したか、あるいは国内に基礎があったとしてもそこから大きく影響を受けて発展してきたという経緯が認められる。アーカイブズ学も同様で、現在日本で用いられている様々な概念の多くは、1980年代中頃より、主として英語圏から輸入された。この時期にはすでに学術用語の和訳が徹底されなくなっていたこともあり、研究対象である「アーカイブズ」の定訳すらないまま、英語のカタカナ表記が使用されているという現状が、その事実を物語っている。一方で、導入期以降、日本のアーカイブズ学は研究・実践の両面において着実な進歩を見せてきた。しかし、重要な概念については様々な解釈が併存し、中には日本独自の定義を得るにいたったものもある。もちろん、すべての概念が世界中で同じように理解されているはずはないが、多様な地域の専門家が寄稿した上で刊行された専門事典 *Encyclopedia of Archival Science* の記述と比較しても、日本の独自性が際立つものが確認される。

アーカイブズ学において考案されてきた諸概念が重要なのは、理論だけでなく実践においても、物事を把握するための基盤を形成しているからである。例えば、出所、原秩序、評価・選別、編成、記述と聞けば、我々はある種共通のイメージを抱くはずである。この共通性がなければ、研究や実務を進める中での意思疎通は不可能となる。そうだとすれば、逆に、概念の再確認によって、抽象的な理論だけでなく日々の実務についても見直しが可能となるとはいえないか。このような視点から、本例会では、英語圏からアーカイブズ学が導入されて30年以上経過した現在において、いくつかの基本となる概念の再検討を試みる。

今回取り上げるのはフォンド尊重（報告1）、組織アーカイブズ・収集アーカイブズ（報告2）、評価・選別（報告3）、編成・記述（報告4）である。いずれも国内でアーカイブズ学の基礎的な概念として定着しているが、国際的な観点からは、独自の解釈がなされてきた要素も認められる。この例会では、こうした基礎的な概念についてあらためて検討し、現時点での国際的・標準的な理解との差異を示すとともに、それらの概念が生み出された背景や、日本での受容と発展の過程について報告する。そして、参加者との議論により一定の共通理解に達することを目指したい。

■当日スケジュール

- ・ 13:15～ 開 場
- ・ 13:30～13:40 開会・趣旨説明
- ・ 13:40～14:10 報告1 橋本 陽「フォンド尊重」
- ・ 14:10～14:40 報告2 小澤 梓「組織アーカイブズ・収集アーカイブズ」
- ・ 14:40～14:50 休 憩
- ・ 14:50～15:20 報告3 阿久津 美紀「評価・選別」
- ・ 15:20～15:50 報告4 平野 泉「編成・記述」
- ・ 15:50～16:00 休 憩
- ・ 16:00～17:00 質疑・討論
- ・ 17:00 閉 会

※懇親会は開催しません

■お問い合わせ先

全史料協近畿部会事務局 : 徳島県立文書館

MAIL: jsai_k@bunmori.tokushima.jp 住所: 〒770-8070 徳島県徳島市八万町向寺山

TEL: 088-668-3700 FAX: 088-668-7199

■連絡先／全史料協近畿部会事務局（徳島県立文書館内） Tel088 (668) 3700